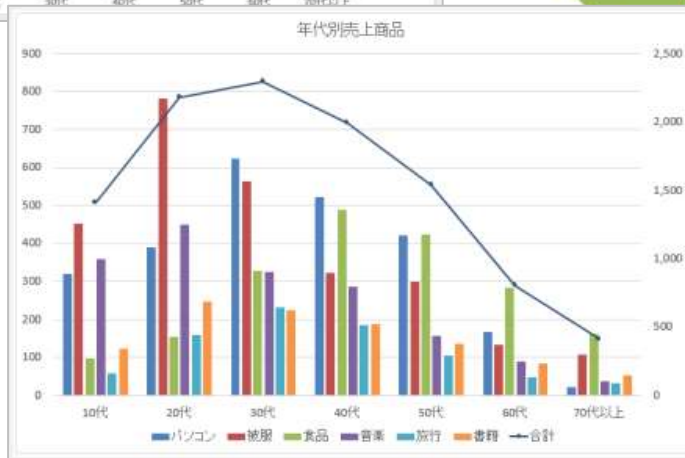
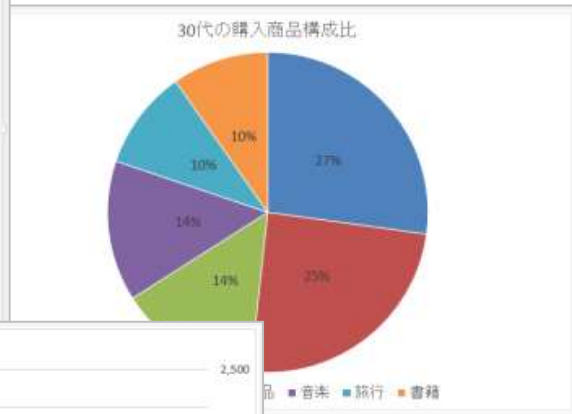
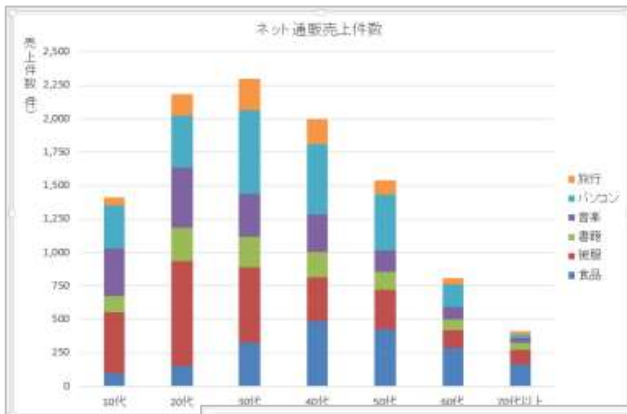


グラフを作成しよう

Excel 2013

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2											(件数)
3		№	商品区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
4		1	食品	98	153	327	489	423	285	162	1937
5		2	洋服	452	782	564	323	298	132	108	2659
6		3	書籍	124	248	224	189	135	84	53	1057
7		4	音楽	358	451	326	286	157	89	36	1703
8		5	パソコン	321	309	624	523	422	168	23	2470
9		6	旅行	58	159	231	184	106	48	33	819
10			合計	1411	2182	2296	1994	1541	806	415	10645
11											

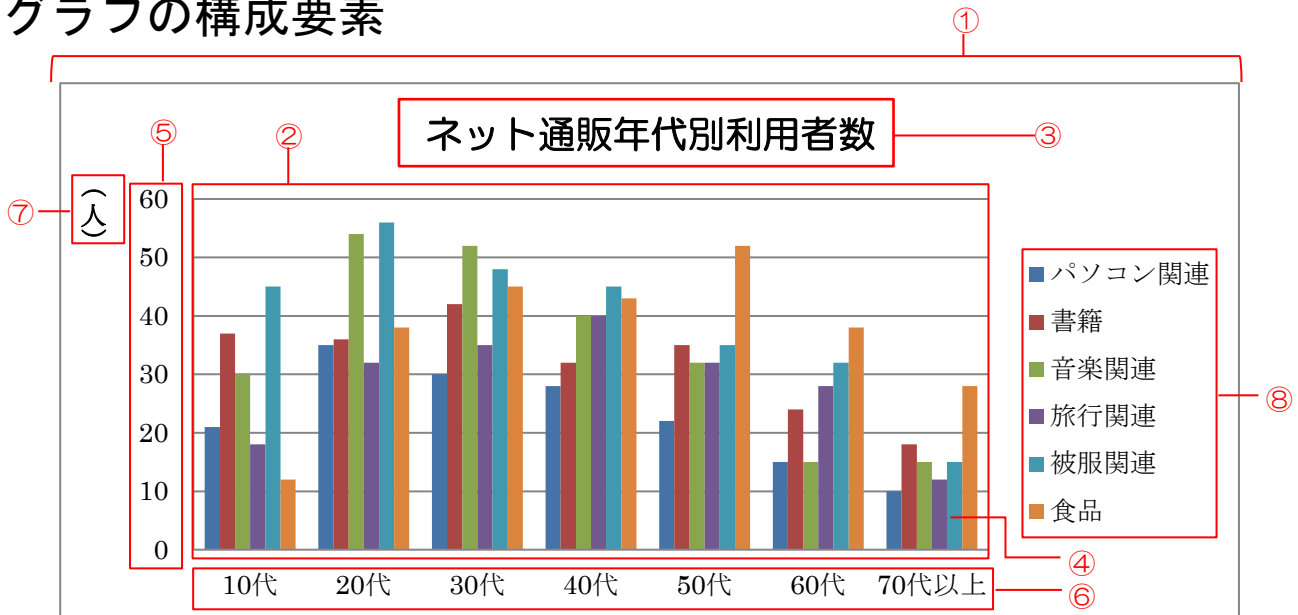


グラフ作成

表のデータをグラフにするとデータの内容が視覚化され、とてもわかりやすくなります。「ネット通販売上件数」を表すグラフを作成しましょう。

「Excel2013 資料 C」を開いておきましょう。

1. グラフの構成要素



① グラフエリア

グラフ全体の領域です。すべての要素が含まれます。

② プロットエリア

グラフの領域です。

③ グラフタイトル

グラフのタイトルです。

④ データ系列

もともになる数値を視覚的に表すものです。

⑤ 縦(値)軸

データ系列の数値を表す軸です。

⑥ 横(項目)軸

データ系列の項目を表す軸です。

⑦ 軸ラベル

軸を説明する文字列です。

⑧ 凡例

データ系列に割り当てられた色の説明です。

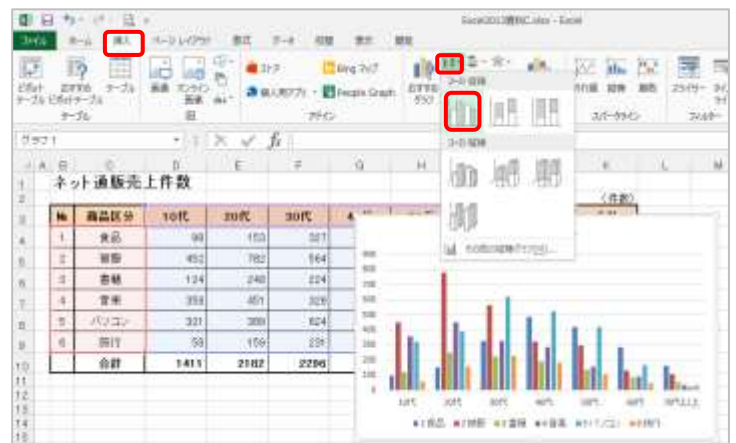
2. 棒グラフの作成

1. グラフの作成

グラフを作成する場合は、まずグラフのもとになるセル範囲を選択します。



① セル範囲【C3 : J9】を選択します。

② ≪挿入≫タブをクリック⇒≪グラフ≫グループの ≪縦棒グラフの挿入≫をクリック⇒ ≪集合縦棒≫をクリック⇒縦棒グラフが作成され、リボンに≪グラフツ




ル」の「デザイン」タブと「書式」タブが表示されます。


2. グラフの移動

グラフエリアをポイントし、マウスポインターが  に変わったら任意の位置にドラッグします。ドラッグ中は、マウスポインターが  になります。

※ グラフ上にマウスポインターを置くと、ポップヒントでエリア名が表示されます。

3. グラフサイズの調節

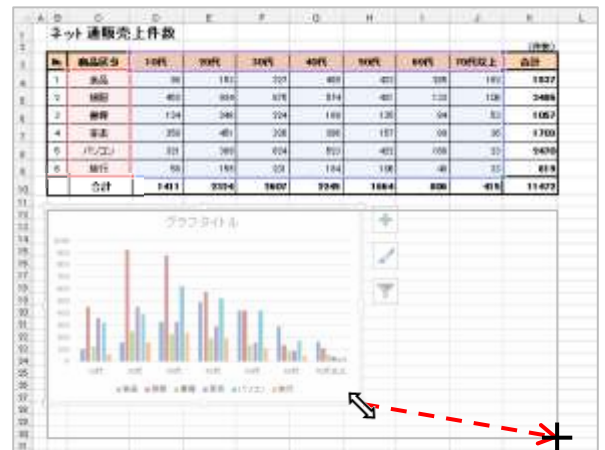
グラフ枠の上下左右の中央、または角のハンドルをポイントし、マウスポインターが  に変わったらドラッグします。

ドラッグ中は、マウスポインターが  になり、大きさを表す枠が表示されます。

〈Let's Try!〉

セル範囲【B12：K30】にグラフを表示させましょう。


※ **Alt** キーを押しながら、グラフの移動やサイズ変更を行うとセルの枠線に合わせて配置することができます。



4. グラフの場所を変更

シート上に作成したグラフを、グラフ専用のシートに移動できます。

① グラフを選択します。(グラフエリアをクリック)

② 「グラフツール」の「デザイン」タブをクリック⇒「場所」グループの  「グラフの移動」をクリック



⇒「グラフの移動」ダイアログボックスが表示されます。

③ 「新しいシート」の○をクリック⇒「OK」をクリック⇒シート「Graph1」が挿入され、グラフが移動します。

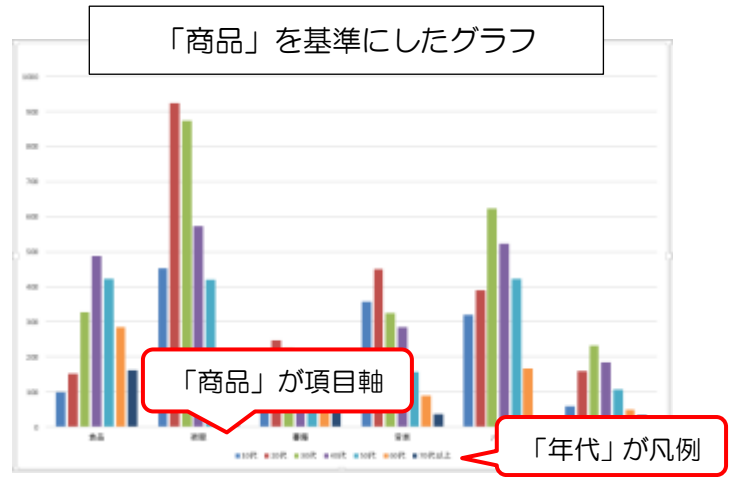
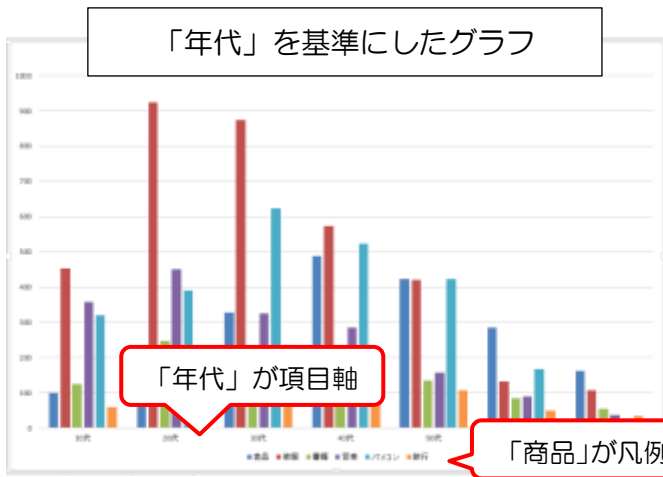


※ 「Graph1」を別の名前に書き換えるとその名前のグラフシートになります。

5. 行／列の切り替え

行と列を入れ替えて、簡単に項目軸（横軸）を変更することができます。

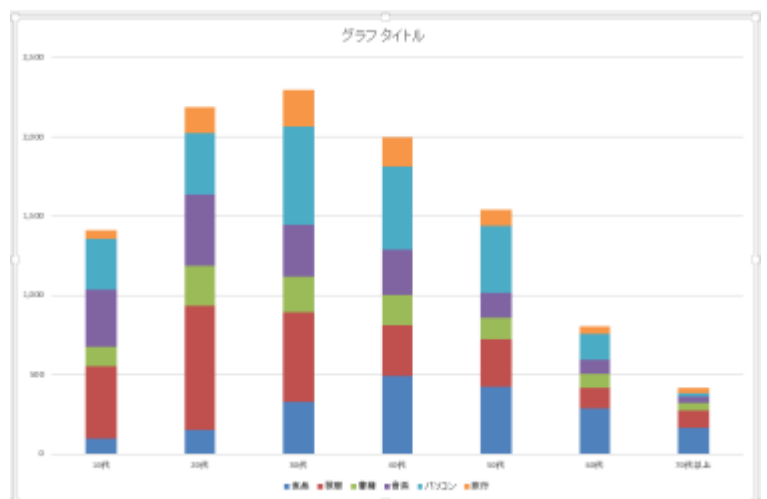
- ① グラフを選択します。
- ② 《デザイン》タブをクリック⇒《データ》グループの《行／列の切り替え》をクリック
⇒項目軸と凡例の項目が入れ替わります。



6. グラフの種類の変更

グラフを作成した後、グラフの種類を変更することができます。
グラフの種類を「積み上げ縦棒」に変更しましょう。

- ① グラフエリアをクリックします。
- ② 《デザイン》タブをクリック⇒《種類》グループの《グラフの種類の変更》をクリック⇒《グラフの種類の変更》のダイアログボックスが表示されます。
- ③ 左の一覧から《縦棒》選択⇒右側の上の一覧から《積み上げ縦棒》を選択⇒項目軸が年代のグラフを選択⇒《OK》をクリック⇒積み上げ縦棒グラフに変更されます。




7. グラフ要素の表示





グラフにグラフタイトル、軸ラベル、凡例、データラベル、データテーブルなどを表示・非表示することができます。

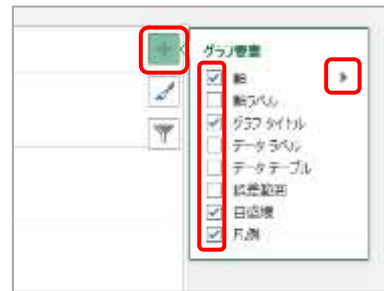
表示・非表示方法

<方法1>

グラフを選択⇒《グラフツール》の《デザイン》タブをクリック⇒《グラフのレイアウト》グループの  《グラフ要素の追加》をクリック⇒設定したい項目をポイント⇒表示されるメニューから選択

<方法2>

グラフを選択⇒グラフの右上に表示される  《グラフ要素》をクリック⇒表示する項目をポイントして  を表示⇒ をクリックして表示方法などを選択⇒非表示にする場合は、各項目の前にある口をクリックして  を外す

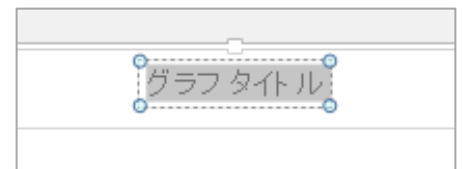


※ ポイントするとリアルタイムで状態を確認することができます。

1) グラフタイトルの表示





グラフタイトルを入力しましょう。

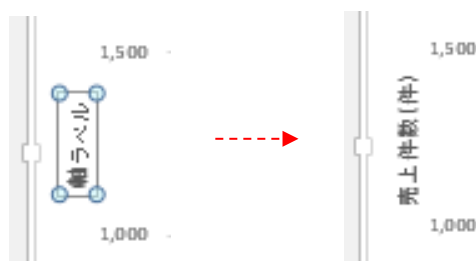
- ① グラフタイトルを選択⇒文字上をクリックしてカーソルを表示⇒「グラフタイトル」をドラッグで選択、または文字を削除します。
- ② 「ネット通販売上件数」と入力⇒グラフタイトル枠の外をクリックして確定します。



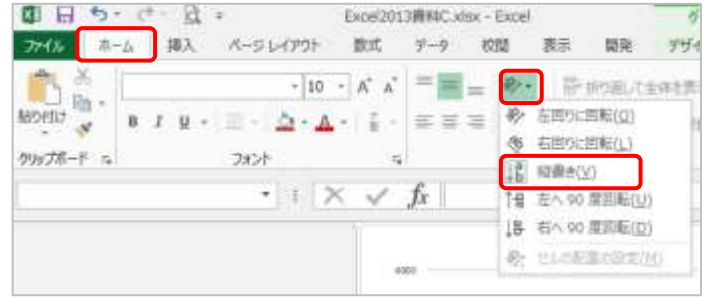
2) 軸ラベルの表示

値軸（第1縦軸）の軸ラベルを表示しましょう。（方法2より）

- ① グラフを選択⇒グラフの右上に表示される  《グラフ要素》をクリック⇒《軸ラベル》をポイントし  を表示⇒ をクリックし、《第1縦軸》の口をクリックして  を入れる⇒縦（値）軸ラベルが表示されます。
- ② 軸ラベルを選択⇒文字上をクリックしカーソルを表示⇒「軸ラベル」をドラッグで選択、または文字を削除⇒「売上件数（件）」と入力⇒軸ラベル枠の外をクリックして確定します。

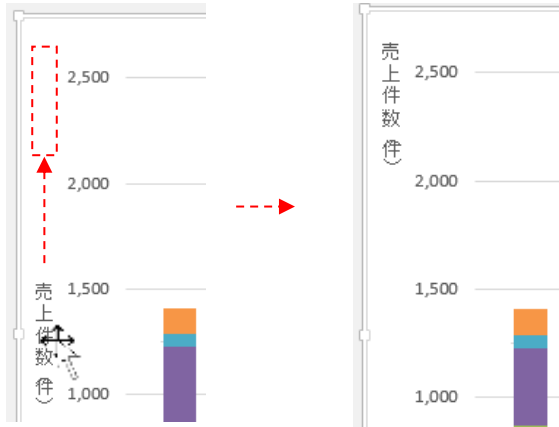


- ③ 軸ラベルを選択⇒《ホーム》タブをクリック⇒《配置》グループの《方向》をクリック⇒《縦書き》をクリック⇒軸ラベルの文字方向が縦書きに設定されます。
- ④ 軸ラベル上をポイント⇒マウスポインターが縦(値)軸ラベルに変わったら任意の位置にドラッグします。(移動中のマウスポインターは)



軸ラベルを選択してから移動する場合

枠をポイントし、マウスポインターの形が になったらドラッグします。(Windows8.1)



OS のちがいでポインターの形が になる場合があります。

※ グラフレイアウト

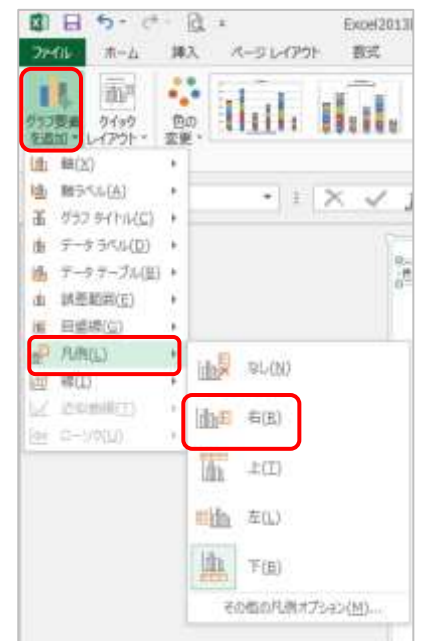
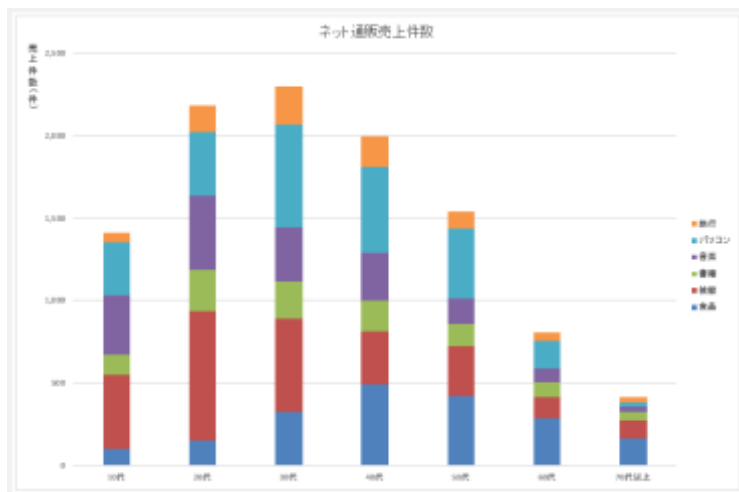
《デザイン》タブの《グラフのレイアウト》グループの《グラフレイアウト》をクリックして、一覧からスタイルを選択してグラフ要素を表示することもできます。



3) 凡例の位置を変更

凡例をグラフの右側に表示しましょう。(方法 1 より)

- ① グラフを選択⇒《デザイン》タブをクリック⇒《グラフのレイアウト》グループの《グラフ要素の追加》をクリック⇒《凡例》をポイント⇒「右」をクリック⇒凡例が右側に表示されます。

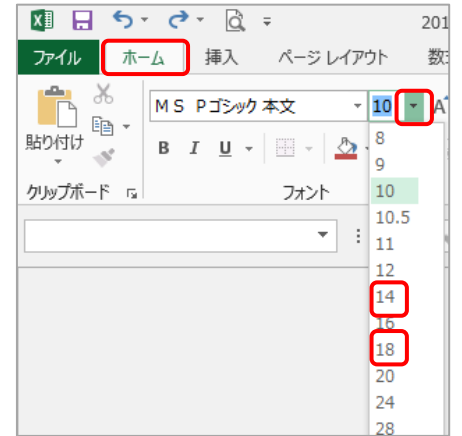


8. グラフ要素の書式設定

1) グラフエリアの書式設定

グラフエリアのフォントサイズを 14 ポイントに変更しましょう。

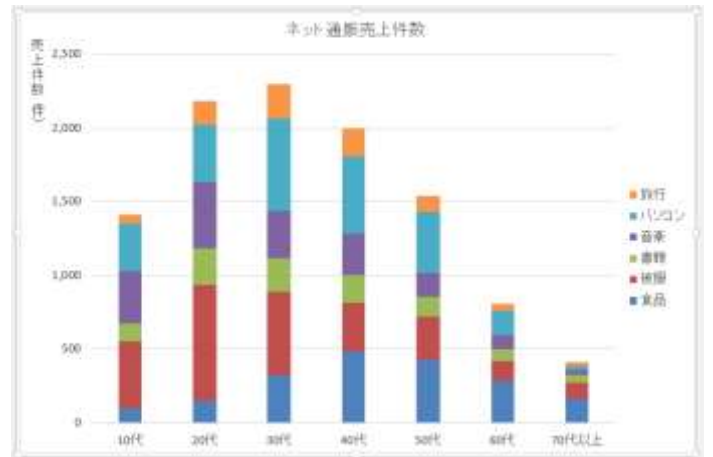
- ① グラフエリアを選択します。
- ② ≪ホーム≫タブをクリック⇒≪フォント≫グループの≪フォントサイズ≫の▼をクリック⇒一覧から「14」をクリック⇒グラフエリアのフォントサイズが変更されます。



2) グラフタイトルの書式設定


グラフタイトルを 18 ポイントに変更しましょう。

- ① グラフタイトルを選択します。
- ② ≪フォント≫グループの≪フォントサイズ≫の▼をクリック⇒一覧から「18」をクリック⇒グラフタイトルのフォントサイズが変更されます。



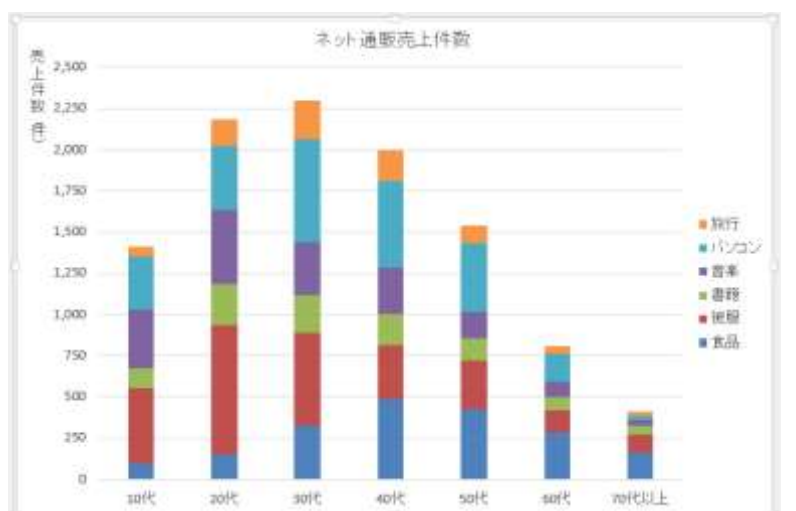
3) 値軸の書式設定

値軸の目盛間隔を 250 単位に変更しましょう。

- ① 縦軸（値）の数値の上で右クリック⇒≪軸の書式設定≫をクリック⇒≪軸の書式設定≫作業ウィンドウが表示されます。
- ②  ≪軸のオプション≫をクリック⇒≪目盛間隔≫の≪目盛≫ボックスをクリック⇒「250」に変更⇒Enter 押す⇒目盛間隔が 250 単位に変更されます。



作業ウィンドウを  ≪閉じる≫をクリックして閉じましょう。



※ グラフのスタイル

《デザイン》タブにある《グラフスタイル》の一覧から、簡単にスタイルを変更することもできます。

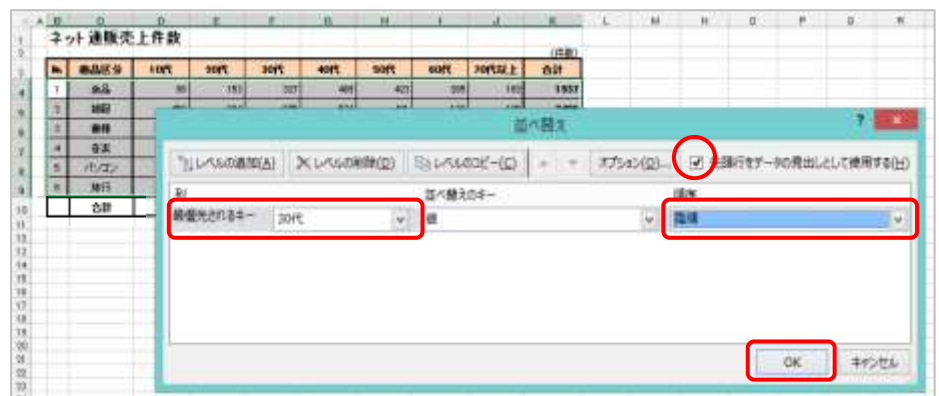


3. 円グラフの作成

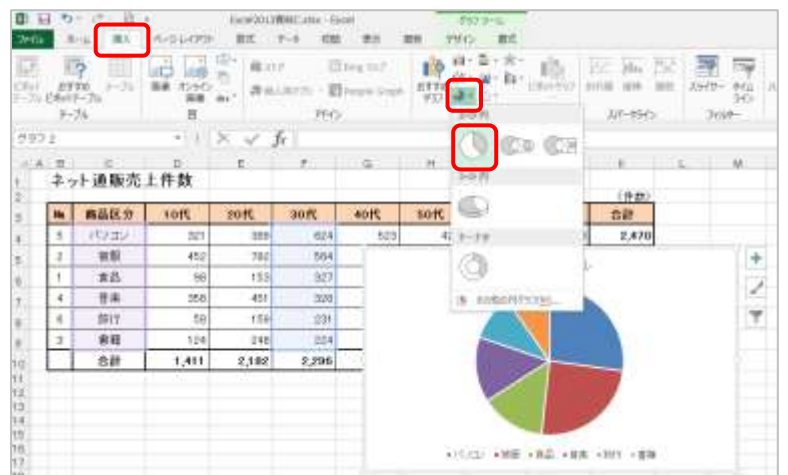
30代が購入した商品の構成比を円グラフで表示しましょう。

円グラフを作成するときは、構成比が大きい順に並ぶようにデータを並べ替えておきます。

- ① 「ネット通販売上件数」シートを表示⇒セル範囲【B3 : K9】を選択します。
- ② 《データ》タブをクリック⇒《並べ替え》をクリック⇒《並べ替え》ダイアログボックスが表示されます。
- ③ 《最優先されるキー》を「30代」、《順序》を「降順」に設定⇒「先頭行をデータの見出しとして使用する」に☑入っているのを確認⇒《OK》をクリック⇒30代の売上で、件数が多い順に並び替えられます。



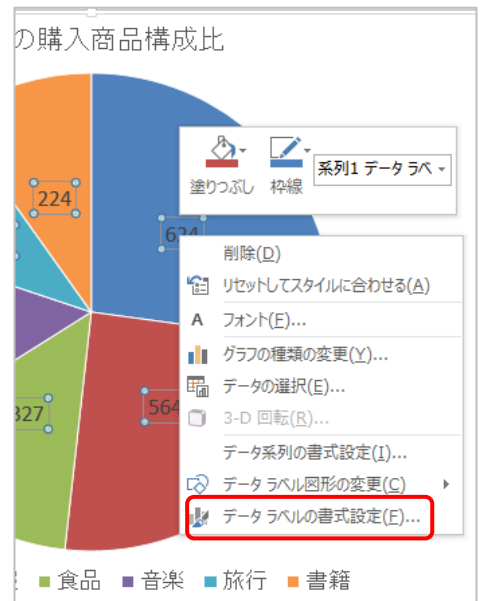
- ④ セル範囲【C4 : C9】を選択⇒Ctrl キーを押しながらセル範囲【F4 : F9】を選択します。
- ⑤ 《挿入》タブをクリック⇒《グラフ》グループの《円またはドーナツグラフの挿入》をクリック⇒《円》をクリック⇒円グラフが作成され、リボンに《グラフツール》の《デザイン》タブと《書式》タブが表示されます。



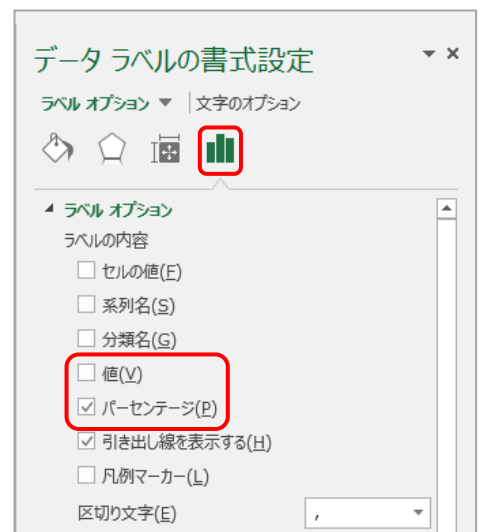
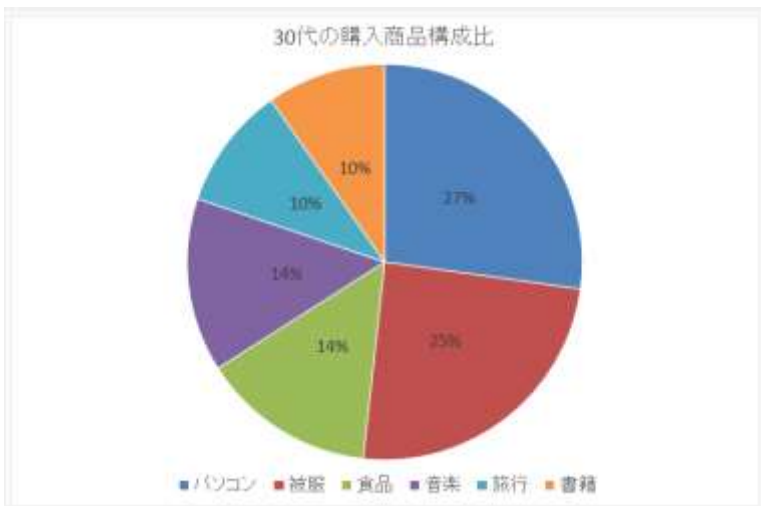
- ⑥ 2 ページの「4. グラフの場所を変更」を参考に円グラフをグラフシートに移動します。
(シート名「Graph2」)
- ⑦ 4 ページの「1) グラフタイトルの表示」を参考にグラフタイトルを「30 代の購入商品構成比」に変更します。
- ⑧ ≪デザイン≫タブの≪グラフ要素の追加≫をクリック⇒≪データラベル≫をポイント⇒≪中央≫をクリック⇒データ系列の中央にデータラベルが表示されます。
- ⑨ 6 ページの「1) グラフエリアの書式設定」を参考に、グラフエリアのフォントサイズを「18」ポイントに変更します。



- ⑩ データラベルの上で右クリック⇒≪データラベルの書式設定≫をクリック⇒≪データラベルの書式設定≫作業ウィンドウが表示されます。






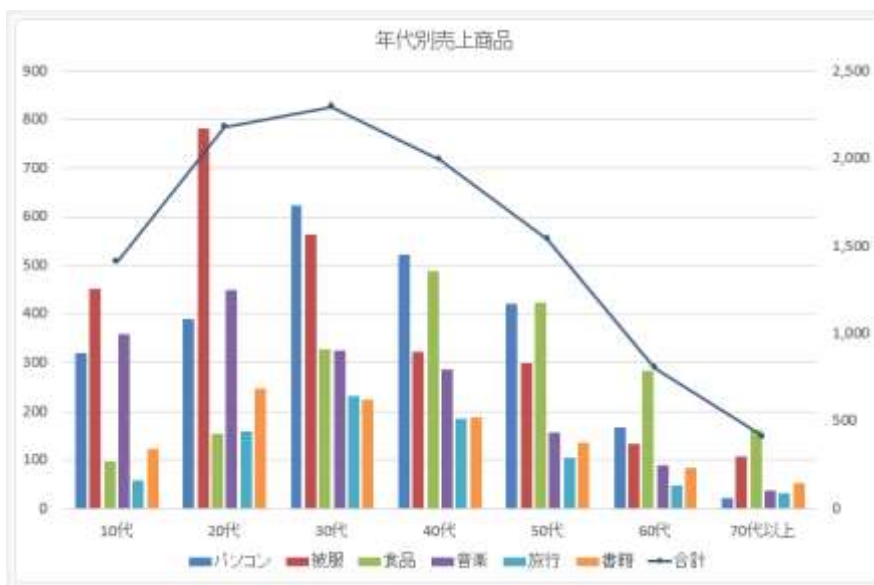
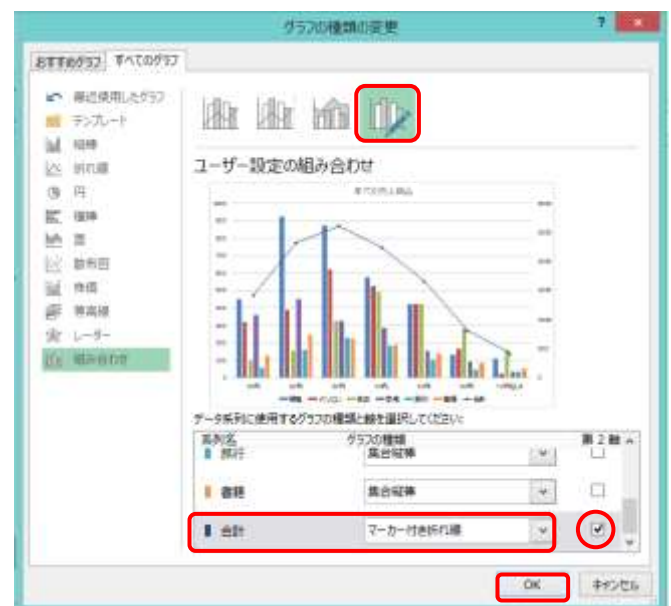
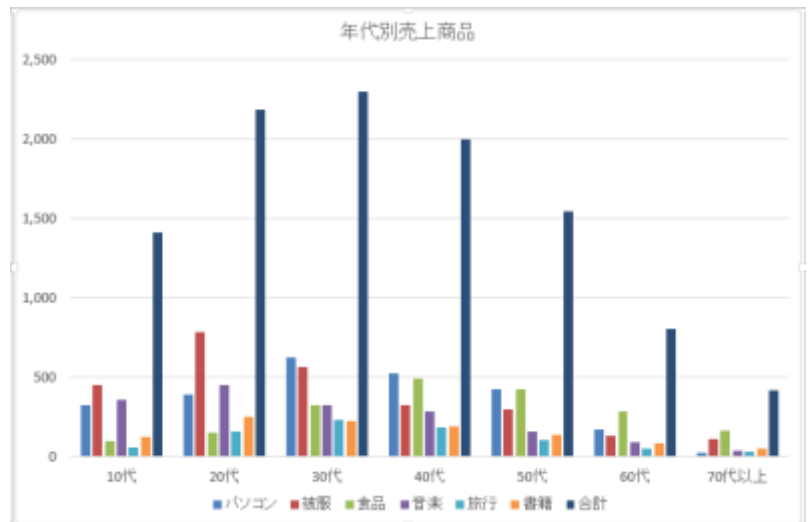
- ⑪ ≪ラベルオプション≫をクリック⇒≪パーセンテージ≫の口をクリックして✓を入れる⇒≪値≫の口をクリックして✓を外す⇒データラベルがパーセント表示に変更されます。



作業ウィンドウを閉じましょう。

4. 複合グラフの作成

- ① 「ネット通販売上件数」シートを表示します。
- ② セル範囲【C3：J10】を選択⇒1ページの「1.グラフの作成」を参考に《集合縦棒》のグラフを作成します。
- ③ グラフシートへ移動（グラフシート名:Graph3）⇒グラフタイトルを「年代別売上商品」に変更します。
- ④ グラフエリアのフォントサイズを「14」、グラフタイトルのフォントサイズを「18」に変更します。
- ⑤ 「合計」のデータ系列をクリック⇒《グラフツール》の《デザイン》タブを選択⇒ 《グラフの種類の変更》をクリック⇒《グラフの種類の変更》ダイアログボックスが表示されます。
- ⑥  《ユーザー設定の組み合わせ》になっていることを確認⇒「データ系列に使用するグラフの種類と軸を選択してください」欄の「合計」のグラフの種類を  をクリックして「集合縦棒」から「マーカー付き折れ線」に変更します
- ⑦ 「合計」の「第2軸」欄の口をクリックして✓を入れる⇒《OK》をクリック⇒「合計」のデータ系列がマーカー付き折れ線グラフに変更され、右側に合計用の値軸が表示されます。



(ア)第2軸は次の方法でも設定できます。

第2軸にするデータ系列を右クリック⇒《データ系列の書式設定》をクリックし作業ウィンドウを表示⇒《系列のオプション》の《第2軸》の○をクリックします。

第2軸の設定後、9ページ⑤⑥の方法でグラフの種類の変更をします。



ファイル名を「Excel2013 資料 C 完成」とし保存しましょう。

【ホームページのご紹介】

早稲田公民館で楽しんでま〜す (講座日程) <http://ww41.tiki.ne.jp/~nagao/>

公民館主催のパソコン講座『暮らしのパソコンいろは』をクリック。Happy Time のリンクもあります。

HappyTime -暮らしのパソコンいろは- (テキストを掲載) <http://happytime88.web.fc2.com/>

Facebook『早稲田公民館暮らしのパソコンいろは』もご覧ください。